



話すこと・聞くこと

話し合い

組

番名前

たしかめよう

(中学校)

## 【司会の役割】

個々の発言の内容を整理しながら、話し合いの方向をとらえる。

1 文化祭実行委員会では、「文化祭のオープニングに何を行うか」をテーマに話し合いをしています。川本さんの学級では、この様子を参考にしながら、司会はどんな時にどんな発言をすればよいのか、その役割と発言について考え、黒板にまとめました。

AからEに当てはまるものをあとの……から選び、数字で書きましよう。

異なる意見が出ています。あなたが司会ならどのように進めますか。



## 「まとめの板書例」

司会の役割と具体的な発言例

① A: ( 3 )  
「今の〇〇さんの考えは、……ということですね。」

② B: ( 2 )  
「〇〇さんが……と考えているのはなぜですか。」

③ C: ( 4 )  
「〇〇さんの発言に関連する意見はありますか。」

④ D: ( 5 )  
「それぞれの意見には、どのような長所と短所がありますか。」

⑤ E: ( 1 )  
「……については、……することに決まりました。」

雰囲気盛り上がるので、吹奏楽部の演奏で始めるのがよいと思います。



川本さん

私は、実行委員長がスローガンを言うのがよいと思います。



石川さん (司会)



上田さん

私は、全校生徒の校歌斉唱から始めるのがよいと思います。出し物に合唱を選んでいる学級も多いので、声を出す練習にもなってよいと思います。

## 司会の役割

- 1 結論を確認する
- 2 理由や根拠を明確にする  
こんきよ
- 3 発言の内容を整理する
- 4 他の意見を求める
- 5 出された意見を比較・検討する  
ひかく



話すこと・聞くこと スピーチ③

組

番  
名前

### チャレンジ問題

### (中学校)

#### 問

山田さんは、「生活面や学習面で頑張りたいこと」というテーマでスピーチをしました。次は、山田さんの「スピーチ」と、それを聞いたあとの【村井さんの感想】と【清水さんの感想】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。  
先日バス停で、外国の方に“Excuse me.”と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ相手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、goやturnなどの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に“Thank you.”と言われたので、“You're welcome.”と答えたら、相手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面で役に立ってよかったです。

それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思います。



山田さん

【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいかが分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたというのを聞いて、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかをもう一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思います。

【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考えてきていますね。
- 2 山田さんの言葉の調子や間の取り方、話す速度に着目することができていますね。
- 3 山田さんの考えと自分の考えとを比べて、質問したい内容を見付けることができていますね。
- 4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができていますね。
- 5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているのかを考えてきていますね。

#### 答

清水さん

5

村井さん

4

# 国語ガッテン!! フォリント

今日のガッテン度



1112

読むこと・書くこと

推敲

組

番  
名前

基礎の確認

(中学校)

## 【推敲】

文章の字句、表現を、より適切にするために練り直したり書き直したりすること。

① 伊吹さんの学級では、新入生に向けて、これからの学校生活の参考となるように「今、夢中になっていること」という題で文章を書くことになりました。次は、【伊吹さんが書いた下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

私は二年生の秋、しばらく部活動に行く気がしませんでした。なぜなら、やさしくしてくださった三年生の先輩が引退されたあと、上級生として部を引つ張っていく責任の重さがひしひしと感じられ、なかなか気が進まなかったからです。

しかし、そうも言ってはいられません。これまで、三年生の先輩に甘えていられたましたが、それももう終わりです。今こそ、私たちが一年生を指導しながら、一年生と共に技術の上達を目指していくときです。

② 秋の大会の順位は、春の大会での組み合わせを左右することもあるほど重要な大会です。③ 秋の大会は経験の少ない部員が出るので「新人戦」とも呼ばれる大会ですが、三年生引退後の初めての公式戦なので、新人戦とはいえ、いきなり実力を出し切らねばなりません。

一 「①秋の大会の順位は」(主語)に合うように、「②重要な大会です。」(述語)の部分を直して書きなさい。

(例) 重要です。 重要なものです。

二 「③秋の大会は経験の少ない部員が出るので「新人戦」とも呼ばれる大会ですが、三年生引退後の初めての公式戦なので、新人戦とはいえ、いきなり実力を出し切らねばなりません。」の一文を二つの文に分けて書きなさい。なお、二文目の最初に、接続語を使って書きなさい。

一文目 (例) 秋の大会は経験の少ない部員が出るので「新人戦」とも呼ばれる大会です。

二文目 (例) しかし、三年生引退後の初めての公式戦なので、新人戦とはいえ、いきなり実力を出し切らねばなりません。

一文を二文に分けて書く時は、意味のまとまりで分けるといいよー!





書くこと 文章の構成

組

番 名前

やってみよう!

( 中学校 )

【書くこと】 集めた材料を整理して、文章を構成する。

- ① 北川さんは、小学校六年生に、小学校と中学校の生活の違いを知ってもらうために文章を書いています。次は、北川さんが集めた材料を書いた【付箋】、それらを用いて書いた【文章の下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

【付箋】

- 1 <課外活動>  
部活動がある。

- 2 <授業時間>  
授業の時間が四十五分から五十分になる。

- 3 <服装>  
制服がある。

- 4 <科目>  
教科が増えたり、名前が変わったりする。

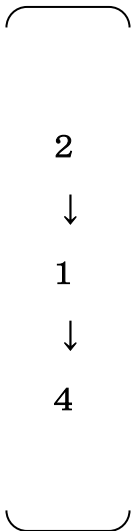
【文章の下書き】

中学校では、小学校と違って授業の時間が四十五分から五十分に変わります。五分は短いと思われるかもしれませんが、一日六時間の授業を受けると考えると、毎日小学校よりも三十分長く勉強することになります。

次に、部活動があるので、部活動に入っている人は放課後に活動します。下校時間は夏場だと六時過ぎることがあります。

また、小学校にはなかった技術という教科が増えます。図工も美術という名前に変わります。

一 北川さんが、【文章の下書き】一を書くために使った【付箋】はどれですか。【付箋】の1から4までのうち、適切なものを三つ選び、【文章の下書き】で使われている順に書きなさい。



二 北川さんは、【文章の下書き】を読んだ友達からアドバイスをもらい、第二段落と第三段落を入れ替えて書き直すことにしました。このときのアドバイスとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 具体的な数字を書き加えたほうがよいと思う。
- 2 自分で考えたことを先に書くほうがよいと思う。
- 3 疑問に思ったことを先に書き、それについての考えを後に書くとよいと思う。
- 4 関連する内容を続けて書くほうがよいと思う。



読む(よ)・書く(く) 意見文の下書き

組

番  
名前

チャレンジ問題

(中学校)

問

田中さんは、「日本の食文化」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(1)から(4)は、段落の番号を表します。)

【意見文の下書き】

- ① 日本で昔から親しまれてきた緑茶。例えば、「日常茶飯事」という言葉があるが、この言葉は「日常のありふれたこと」という意味で使う。このように緑茶は、日本では人々にとって生活そのものと深く結び付いた存在である。その緑茶の人氣が海外で高まっているという。
- ② 私たちの身の回りを見てみると、緑茶は家の中だけでなく屋外でも飲まれることが多くなった。また、和菓子だけでなく、アイスクリームやチョコレートなどの洋菓子里に緑茶が使われることも多くなった。お店で見かける緑茶を使った商品の種類は年々増えてきていて、日本でもその人氣が高まってきているように感じる。
- ③ 財務省の平成二十八年の貿易統計によると、十年前と比べ、緑茶の海外への輸出量は二倍以上、輸出額は三倍以上になっている。また農林水産省のウェブページには、「世界的な健康志向の高まりから、各国における緑茶の需要が増加」と書かれている。これらのことは、海外で緑茶の人氣が高まっていることの裏付けと言える。
- ④ 昔から親しまれ、様々な食品に用いられるようになってきた緑茶が、海外でも注目されている。私は、緑茶の食品としてのよさだけでなく、私たちの生活そのものと深く結び付いていることも海外の人に理解してほしい。そのため、まず私自身が緑茶についてもっとよく調べて理解を深めたい。緑茶の他にも、私たちの身の回りには、生活そのものと深く結び付いた食品がきつとあるはずだ。皆さんもこのことに目を向け、改めて日本の食文化について見つけ直してはどうだろうか。

1 田中さんは、読み手が理解しやすいように【意見文の下書き】の②段落と③段落の内容を入れ替えて書き直すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ①段落で述べた事柄に対して、自分の意見を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 2 ①段落で述べた事柄に対して、根拠となる事実を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 3 ④段落で述べる事柄に対して、他の人の意見を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 4 ④段落で述べる事柄に対して、予想される反論を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。

答

2



読むこと・書くこと 文学的な文章の内容理解②

組

番号

### チャレンジ問題 (中学校)

**問** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ここまでのあらずじ」 七歳の保吉は父親と玩具屋を訪れ、店主から幻灯の映し方(ガラス板の画を光でスクリーンに映す機械の使い方)を聞いている。

「あのぼんやりしているのはレンズのピントを合わせさえすれば——この前にあるレンズですな。すぐにこちらのとおり、はつきりなります。」

主人はもう一度および腰になった。と同時にしゃぼんだまはみるみる一枚の風景画に変わった。もつとも日本の風景画ではない。水路の両側に家々のそびえた、どこか西洋の風景画である。時刻はもう日の暮れに近いころであろう。三日月は右手の家々の空にかすかに光を放っている。その三日月も、家々も、家々の窓の薔薇の花も、ひっそりとたたえた水の上へ鮮やかに影を落とされている。人影はもちろん、見わたしたところかもめ一羽浮かんでいない。水はただ突き当たりの橋の下へまっすぐにひとすじつづいてる。

「イタリヤのベニス(注1)の風景でございます。」

三十年後の保吉にヴェネチアの魅力を教えたのはダンヌンチオ(注2)の小説である。けれども当時の保吉は、この家々だの水路だにただたよりのない寂しさを感じた。彼の愛する風景は、大きい丹塗りの観音堂の前に無数の鳩の飛ぶ浅草である。あるいはまた高い時計台の下に鉄道馬車の通る銀座である。それらの風景に比べると、この家々だの水路だのは、なんとという寂しさに満ちているのである。鉄道馬車や鳩は見えずともよい。せめてはむこうの橋の上に一列の汽車でも通っていたら、——ちようどこう思ったとたんである。大きいリボンをした少女が一人、右手に並んだ窓の一つから突然小さい顔を出した。どの窓かははつきり覚えていない。しかしだいたい三日月の下の窓だったことだけはたしかである。少女は顔を出したと思うと、さらにその顔をこちらへむけた。それから——遠目にも愛くるしい顔に疑う余地のないほほえみを浮かべた！<sup>①</sup> が、それは掛け値のない一、二秒の間のできごとである。思わず「おや」と目を見はった時には、少女はもういつの間にか窓の中へ姿を隠したのである。窓ほどの窓も同じように人気のない窓かけを垂らしている。……

「さあ、もう映しかたはわかったらう？」

父の言葉はほうぜんとした彼を現実の世界へ呼びもどした。父は葉巻をくわえたまま、退屈そうに後ろにたたずんでいる。玩具屋の外の往来もあいかかわらず人通りを絶たないらしい。主人も——きれいに髪を分けた主人は小手調べをすませた手品師のように、妙に蒼白い頬のあたりへ満足の微笑をただよわせている。保吉は急にこの幻灯を一刻も早く彼の部屋へ持って帰りたいと思いだした。……

保吉はその晩父といっしょに蠟(注3)を引いた布の上へ、もう一度ヴェネチアの風景を映した。中空の三日月、両側の家々、家々の窓の薔薇の花を映したひとすじの水路の水の光、——それは皆前に見たとおりである。が、あの愛くるしい少女だけはどうしたのか今度は顔を出さない。窓という窓はいつまで待っても、だらりと下がった窓かけの後ろに家々の秘密を封じている。保吉はどうとう待ち遠しさにたえかね、ランプの具合などを気にしていた父へ歎願するように話しかけた。

「あの女の子はどうして出ないの？」

「女の子？ どこかに女の子がいるのかい？」

父は保吉の問いの意味さえ、はつきりわからない様子である。

「ううん、いはしないけれども、顔だけ窓から出したじゃないの？」

「いつさ？」

「玩具屋の壁へ映した時に。」

イラスト

参考 〈幻灯〉

「あの時も女の子なんぞは出やしないさ。」  
「だって顔を出したのが見えたんだもの。」

「何を言っている？」

父はなんと思ったか保吉の額へ手のひらをやった。それから急に保吉にもつけ景気(注5)とわかる大声を出した。

② 「さあ、今度は何を映そう？」

けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。窓は薄明るい水路の水に静かな窓かけを映している。しかしつかはどこかの窓から、大きいリボンをした少女が一人、突然顔を出さぬものでもない。——彼はこう考えると、名状(注6)のできぬなつかしさを感じた。同時に従来知らなかった、あるうれしい悲しさも感じた。あの画の幻灯の中にちらりと顔を出した少女は、じつさい何か超自然の霊が彼の目に姿を現(あ)わしたのであるか？ あるいはまた少年に起こりやすい幻覚の一種にすぎなかったのだろうか？ それはもちろん彼自身にも解決できないのにちがいない。

(芥川龍之介「少年」による。)

(注1) ペニス＝ヴェネチア。イタリア北東部に位置する都市。「水の都」の別名をもつ。

(注2) ダンヌンチオ＝イタリアの詩人、小説家、劇作家。

(注3) 丹塗り＝赤または朱色に塗ってあること。また、塗ってあるもの。

(注4) 歎願＝事情を述べて熱心に願うこと。

(注5) つけ景気＝実際はそうではないのに景気がよいように見せかけること。

(注6) 名状のできぬ＝言葉で言い表すことができない。

一 ――線部①「それは掛け価のない一、二秒の間のできことである」とありますが、「掛け価」はこの場合、物事を大げさに言うことを意味します。この部分についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 少女の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできことであったということ。
- 2 少女の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできことであったということ。
- 3 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできことであったということ。
- 4 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできことであったということ。

答

1

二 ――線部②「さあ、今度は何を映そう？」けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。」とありますが、この場面についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 父は保吉に幻灯を映すように促したが、保吉はヴェネチアの静かな風景がとても気に入ったので父の発言に答えずにいる。
- 2 父はヴェネチアの風景の映り具合を気にしたが、保吉は自分が愛する浅草や銀座の風景の映り具合を気にしている。
- 3 父は他の画を映し出すことを提案したが、保吉は少女がもう一度幻灯の画に現れるのではないかと考えている。
- 4 父は少女が映っている画が他にもないか探そうとしたが、保吉は少女が再び現れることはないと言っている。

答

3



# 国語ガッテン!! フリント

今日のガッテン度



1134

書くこと

取捨選択する①

組

番  
名前

やってみよう!!

(中学校)

【取捨選択する】集めた材料の中から、書く目的に応じて必要な材料を選択する。

ハーブについて文章を書くとき、あなたなら次の1〜7の材料のうち、どの材料を使って書きま  
すか。三つ選び、左の□に数字を書きましよう。また、それらを選んだ理由も書きましよう。

1 ハーブは、肉や魚料理に使われ、臭みを消す働きがある。

2 ハーブを乾燥させ、数種類混ぜて、お湯を注ぎ、お茶として飲むことがある。

3 ハーブは、ケーキの飾りに使われることもある。

4 ハーブは、シチューなどの煮込み料理に使われ、香り付けをする。

5 ハーブは、ドレッシングの材料に使われることもある。

6 ハーブは、お湯を注ぐと香りが増す。

7 ハーブは、心身の疲れをいやす働きがある。

(例)

2

6

7

自分がまとめよう  
とする内容に関係の  
ある材料を、選ぶこ  
とが大切だね。



理由

例 中間テストの勉強中、気分転換をしようと思って、ハーブティー

を飲んだことがある。そのとき、体が温かくなるだけでなく、香りで

気分も落ち着いたので、ハーブの働きについて書くように思ったから。

# 国語ガッテン!! フリント

今日のガッテン度



1140

書くこと 引用文、図表やグラフなどを  
用いて書く①

組

番  
名前

やってみよう!

(中学校)

【引用文、図表やグラフを用いて書く】分かりやすく伝えるために工夫する。

ヒートアイランド現象について環境省のホームページで調べ、次のような情報を得ました。必要な部分を引用して、枠の中の文に合うように書きましょう。

都市部ではコンクリートの建築物やアスファルトの道路が多いため、太陽の熱が蓄積されやすく、気温が上昇しやすい。また、ビルなどの建物で使用されるエアコンの排気熱や車の排気ガスによっても気温は上昇する。さらに、都市は樹木が少ないため、水分蒸発による気温低下がほとんどない。これらの理由によって、とくに夏期は都市部の気温が周辺地域に比べて高くなる。こうした現象を総称して「ヒートアイランド現象」と呼ぶ。

「ヒートアイランド現象」とは、都市部の気温が上昇することだ。

環境省のホームページには、「都市部ではコンクリートの建築物やアスファルトの道路が多いため、太陽の熱が蓄積されやすく、気温が上昇しやすい。また、ビルなどの建物で使用されるエアコンの排気熱や車の排気ガスによっても気温は上昇する。さらに、都市は樹木が少ないため、水分蒸発による気温低下がほとんどない。これらの理由によって、とくに夏期は都市部の気温が周辺地域に比べて高くなる。」とある。

引用するときには、引用する部分を  
抜き出して「」内に書こう。  
また、出典を明記することも忘れ  
ない。



# 国語ガッテン!! フォーミュラ

今日のガッテン度



書くこと 引用文、図表やグラフなどを  
用いて書く②

組

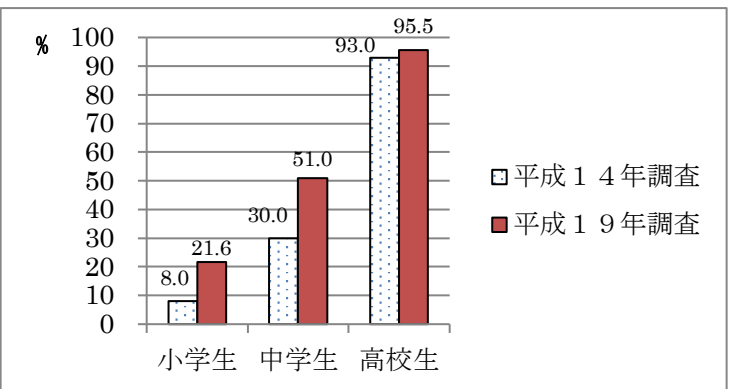
番  
名前

やってみよう!

(中学校)

【引用文、図表やグラフを用いて書く】分かりやすく伝えるために工夫する。

小学生から高校生を対象に携帯電話の所持率について調べ、グラフに表しました。グラフから分かる事実を書きましよう。



グラフから分かる事実
例 高校生の携帯電話の所持率は、平成十四年から五年間で微増しているだけであるが、中学生は一、七倍になり、小学生は二、七倍にもなっている。

意見 (自分の考え)

時代の変化に合わせて、小学生や中学生の所持率がかなり上がっているようだ。携帯電話をもつかどうかや持ったときの使い方なども含めて、家の人とよく相談するべきだと思う。
---

具体的な数字を示すと説得力が増すね。



# 国語ガッテン!! フォリント

今日のガッテン度



1141

書くこと 根拠を明確にして書く①

組

番  
名前

やってみよう!

(中学校)

【根拠を明確にして書く】自分の考えの根拠が分かるように書く。

次の意見文を読んで、賛成するか反対するかを考え、左の枠の中に根拠(理由)とまとめを書きましょう。根拠(理由)は意見文の中の言葉を使って書きましょう。

話し言葉は時代と共に変化していく。例えば、最近では、若者を中心として、「とても」「かなり」という程度を表すときに「ちょー」を用いることが多くなってきた。また、「難しい」を「むずい」というように、言葉が省略される傾向もある。これらの変化は、日本語の発展のために必要なことだ。

例

私は、この意見に (賛成) ・ (反対) である。

なぜなら、日本語の豊かな表現が失われるからだ。「ちょー」と同じように「やばい」という言葉も使われている。とてもおいしいを「ちょーやばい」、おいしくなくても「ちょーやばい」という。また、「ちょーやばうま」などと言うこともある。その場の雰囲気として伝わるかもしれないが、言葉遣いの丁寧さにはかけるのではないかと思う。

よって、丁寧な言葉遣いをするためにも、程度を表す言葉をどれも同じにしたり、略したりすることは反対である。丁寧な言葉遣いをする则行動も丁寧になり、相手に対する態度も変わってくると思う。

自分の考えの根拠が分かるように書くことが大切だね。

